


<p>【氏名】 広瀬 毅 (ひろせ つよし) 神奈川県出身、1973 年生</p>	
<p>【現職】 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 兼任講師 合同会社 JudgePlus 代表社員 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任講師 叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学科 非常勤講師</p>	
<p>【学生へのメッセージ】 デザイン思考・システム思考を用いて問題解決や新価値創造をすることを得意として様々な企業で研修やコンサルをしてきました。高校や大学・大学院でも講師としてロジカルシンキングやシステム思考、デザイン思考を活用した授業を担当しています。 日本のビジネスマンはデザイン思考だけを勉強してもうまく活用できないことが多いですが、それはベースにあるものが欧米のビジネスマンより弱いからです。私の授業で扱うデザイン思考は普通のものとはちょっと違うと思いますが、それは日本のビジネスマンに合わせてカスタマイズしているためです。 持続的イノベーションよりも破壊的イノベーションの方が好きなので、世の中に不可逆な変化をもたらすようなビジネスアイデアを授業を通じて考えていきましょう。</p>	
<p>【専門分野】 マーケティング、デザイン思考、システムズエンジニアリング、STEAM 教育</p>	
<p>【担当科目】 デザイン思考とビジネス創出</p>	
<p>【主な経歴】 慶應義塾大学環境情報学部卒業。富士通株式会社、株式会社電通ワンダーマンを経て2016年に慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科を修了。 2017年に合同会社 JudgePlus を設立。企業の新規事業創出、マーケティング活動の支援を行っている。また、システム思考とデザイン思考を中心に社会に新しい価値や価値の変化をもたらすプロダクトやサービスを考えるための方法論を企業研修や高校・大学・大学院などで教えている。</p>	
<p>【主な研究業績】 2015年 APCOSEにて「Evaluation method for Cause-Related Marketing」口頭発表 2022年 日本創造学会にて「シーズ起点でのアイデア創出ワークショップ設計手法」などを口頭発表</p>	
<p>【主な社会的活動】 2015年～2024年 Milano Design Week に慶應 SDM として出展 2018年～現在 クラーク記念国際高等学校 講師 2020年～現在 独立行政法人デジタルアーキテクチャデザインセンター 専門委員 2022年～2024年 横浜 YOXO BOX にて起業家創出プログラムの研修講師 2023年～現在 KSP ビジネスイノベーションスクールの研修講師</p>	
<p>【所属学会・団体】 日本創造学会、日本マーケティング学会</p>	
<p>【資格・表彰】 ANA 主催のアイデアコンテスト WonderFLY にて金賞受賞</p>	